

7月のおすめ本

7月15日は 海の日

絵本の中の海を のぞいてみよう！

『うみのおまつりどどんとせ』

さとう わきこ／さく・え
みくいんかんしょてん ねんほっこう
福音館書店 E/サ 2012年発行



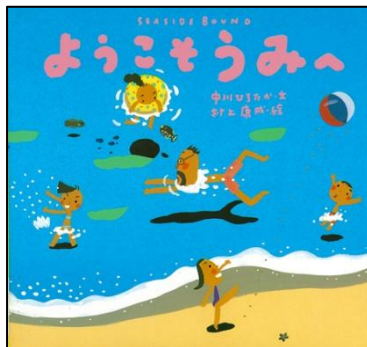
そらは晴れて気持ちのいい日、ばばあちゃんのところに小鳥が
てがみはこ 手紙を運んできました。どうやら、海岸で大鯨が寝ていて皆が
こま 困っているようです。そこで、ばばあちゃんと動物たちは
「やかましいげんき」を持っていくことにして…。
はたして、大鯨を起こすことは出来るのでしょうか？



『ようこそうみへ』

Seaside bound

なかかわ ひろたか／文、村上 康成／絵
どうしんしゃ ねんほっこう
童心社 E/ム 2003年発行



みんなで砂浜を走ってたどり着いた先には、大きな
うみ うみ はい 海。海に入ったり、波を感じたり、生き物を見つけて
いると、どこからか低い声が…。だれの声かも分から
ないまま、みんなは準備体操をして海を楽しみます。
ビーチサンダルをぬいで、バラバラに投げて同じ色の
くみあわせを探していると、あれれ？黄色がない！
どこにいったのかな？

『うみのポストくん』

やました はるお ぶん おらかみ やすなり え
山下 明生／文、村上 康成／絵
きょういっけき ねんほっこう
教育画劇 E/ム 2007年発行



きれいな海の中に、頭の丸い、古ぼけたポストが立っ
ていました。そのポストの中にタコのお母さんが卵を産み
つけ、元気な子ダコが産まれました。
たくさんの子ダコとにぎやかに過ごしていたポストでし
たが、ある日恐ろしい嵐がやってきて…。

